

# 神戸電子専門学校 2019年度シラバス

## ■科目基本情報

科目名	クリエイティブワーク	科目コード	2360
シラバスコード	196B5B-2360		
授業時数/週	3時間/週		
開講年次・学期	2年次通期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	小西健司		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

## ■科目詳細情報

授業概要	音楽的な音、いわゆる楽音だけにとられない自由な音源制作に取り込むことで音の本質に迫る。またグループでのライブを通して、コミュニケーションの深化をはかる。また触れる機会の少ないハードウェアシンセサイザーについても学習する
到達目標（前期）	使用する音源制作ソフト、波形編集ソフトの使用法を理解、音の録音、編集、楽曲の構築、ミックスまでの一連の流れを理解する
到達目標（後期）	複数人でのライブを通して、相互の音楽理解を深める。また会場の雰囲気によって演奏順序やパフォーマンスも変えるなど、フレキシブルな対応ができるよう目指す。
授業方法	実習 課題を出し、個人で制作作業をする。講師が見回り一人一人の問題を解決する。
実践的教育の内容	数々の音源制作、ライブの開催実績をいかし、音楽を作る、演奏する楽しさを再確認、観客との一体感も図る。
評価方法（前期）	提出課題における評価100%
評価方法（後期）	提出課題における評価とライブパフォーマンス
授業外における学修	音源の録音のためのフィールドワークを実施
授業計画（前期）	第1週 授業の概要説明 Ableton Liveの使用法①
	第2週 ソフトの使用法 Ableton Liveの使用法②
	第3週 ソフトの使用法 Ableton Liveの使用法③
	第4週 ソフトの使用法 Ableton Liveの使用法④
	第5週 ソフトの使用法 波形編集法①
	第6週 ソフトの使用法 波形編集法②
	第7週 ソフトの使用法 波形編集法③
	第8週 フィールドワーク① ロケハン
	第9週 フィールドワーク② 録音
	第10週 フィールドワーク③ 録音した音源の編集
	第11週 フィールドワーク④ 録音した音源の編集
	第12週 発表会
	第13週 シンセサイザー操作法① ハードウェアシンセサイザーの構造
	第14週 シンセサイザー操作法② ハードウェアシンセサイザーの音色制作
	第15週 シンセサイザー操作法③ ハードウェアシンセサイザーとソフトの同期
	第16週 シンセサイザー操作法④ エフェクターの活用
	第17週 シンセサイザー操作法⑤ ミックス

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	ライブ音源制作① 楽曲、ライブのコンセプトを決定
	第19週	ライブ音源制作② 音源の制作、場合によっては野外録音
	第20週	ライブ音源制作③ 音源の制作、場合によっては野外録音
	第21週	ライブ音源制作④ 音源の制作、場合によっては野外録音
	第22週	ライブ音源制作⑤ 楽曲のミックス、ライブの練習
	第23週	ライブ音源制作⑥ 楽曲のミックス、ライブの練習
	第24週	ライブ本番 演奏者が入れ替わりながら途切れずライブパフォーマンスを実施
	第25週	自由楽曲制作①
	第26週	自由楽曲制作②
	第27週	自由楽曲制作③
	第28週	自由楽曲制作④
	第29週	中間発表会
	第30週	自由楽曲制作⑤
	第31週	自由楽曲制作⑥
	第32週	自由楽曲制作⑦
	第33週	自由楽曲制作⑧
	第34週	発表会
教科書・教材	なし	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	特になし	